



令和7年12月8日

日本产学フォーラムによる
広島大学教育学部寄附講座 初の国際シンポジウム

日本の学校教育の未来と生成AI
—倫理と心理を基盤とした教育実践—
を開催します

広島大学教育学部では、令和5年11月1日から2年間、日本产学フォーラムの寄附によって、寄附講座「子供の多様性を感じて育てる教育体験×教員研修インターンシップ講座」を運営してきました。この2年間、寄附講座では安芸太田町のご協力のもと、6回のインターンシッププログラムの実施や公開シンポジウム開催などの活動を行ってきました。

これらの成果も踏まえて、このたび、教育学部寄附講座としては、初めての国際シンポジウムを開催することとしました。

サンディエゴ州立大学副学長のジェイムズ・フラジー氏や元駐日エジプト大使夫人でAIコンサルタント心理学者であるハナン・ファドロン氏らをお招きし、日本の学校教育でどう生成AIを活用するかについて、倫理や心理の観点から、語っていただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

【日 時】令和7年12月14日（日）10:30～16:30

【開催方式】対面及びオンライン（Zoomウェビナー方式）日英同時通訳

【参加費用】無料

【定 員】対面は80人（先着順となります）

【参加申込】以下の参加フォームから必要事項の記入をお願いします。

<https://forms.office.com/r/ZSaYRTPDea>

【主 催】広島大学教育学部、大学院人間社会科学研究科

【共 催】日本产学フォーラム

【シンポジウム概要】

＜第1部（午前）＞

開会の辞 丸山 恭司（広島大学教育学部長）

招待講演 1

演題：帰属意識・信頼・変容：AIとデジタル学習の未来に向けたコミュニティ参画

講師：ジェイムズ・フラジー氏

（サンディエゴ州立大学、情報技術部門、副学長兼最高情報責任者(CIO)）

招待講演 2

演題：AIによる人間の学習と認知の再構築

講師：ハナン・ファドロン氏

(AIコンサルタント心理学者、元駐日エジプト大使夫人)

＜第2部（午後）＞

招待講演 3

演題：「心腹の友」との出会いをデザインする授業：生成AIとともに学び、創る

「共生」と「創造」の試み

講師：畠 文子氏（教育環境デザイン研究所研究員、元埼玉県立高等学校教諭）

パネルディスカッション

～国際比較で考える日本の学校教育の未来と生成AI～

(パネリスト)

ジェイムズ・フラジー氏、ハナン・ファドロン氏、畠 文子氏

白水 始氏（国立教育政策研究所初等中等教育研究部長）

萩原 英子氏（広島県安芸太田町加計小学校長）

閉会の辞

松見 法男（広島大学大学院人間社会科学研究科長）

【お問い合わせ先】

国際シンポジウム事務局（教育学系総括支援室内）

Tel : 082-424-6701 FAX : 082-424-3478

E-mail : kyoiku-siencho@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 6枚（本票含む）